

ステアリングダンパーキット 取扱説明書

(125mm ストローク 減衰 9 段調整)

製品番号 06-01-0070

適用
適応車種 (弊社製ステアリングダンパーステー装着車両推奨)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎ステアリングダンパー取り付けはステアリングダンパー用ステー、及びホルダーが必ず必要となります。

弊社では、車種専用のステアリングダンパーステーを用意しております。

適応車種の詳細は、弊社総合カタログ又はWEB SITE をご覧下さい。

<http://www.takegawa.co.jp>

◎当ステアリングダンパーのストローク量は 125mm、ホルダークランプ部の径は 25.4mm です。

ストローク量は車両のハンドルかじり角度に影響し、必要ストローク量は車両により異なります。

必ず使用する車両の必要ストローク量を確認した上、ご使用下さい。

(弊社製ステアリングダンパーステーキットが設定されている車両は問題ありません。)

◎当製品は、弊社製ステアリングダンパーステー装着車両への使用を推奨します。

他社製品との組合せは取り付け出来ない場合があります。

◎弊社製品以外の部品 (特にフロントフォーク / ヘッドライトステー / オイルクーラー / キャブレター) 使用時には取り付け出来ない場合があります。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎ロッド部に、オイルが付着している場合がありますがオイル漏れではありません。予めご了承下さい。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに経験の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

～特徴～

○ステアリングダンパーはハンドルの揺れ、路面からのキックバックを吸収することが出来、走安性が向上します。

○減衰力特性とフリクションロスの低減によりスムーズな作動を実現し、高負荷時には適切なダンピング効果を得ることが出来ます。

○ストロークを 125mm に設定し、9 段階の減衰力調整を採用しております。

○従来品より構造及び減衰力特性と減衰力範囲を見直し、よりスムーズな作動と走行条件に合ったシビアな調整を可能としています。

○アルミ合金削り出しのシェルボディーを採用し、各パーツにアルマイト処理を施し、耐食性を向上させております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■取り付け後、必ずステアリング操作を行いステアリングダンパーに遊び代が有る事を確認し使用して下さい。

(ステアリングダンパーに無理な力が掛っている場合、ステアリングのロック又はステアリングダンパーの損傷により事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ステアリングダンパー COMP.	1	_____
2	ダンパーホルダー COMP.	1	00-06-0126
3	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x16	1	00-00-0919 (5ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませ。様お願い致します。

■取り付け要領上の注意 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、使用するステアリングダンパーステータキットを参照して下さい。

○クランプ部分

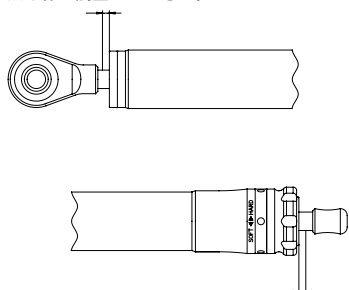
ステアリングダンパー本体の固定は記載の“クランプ部分”に限ります。
※クランプ部分以外でのステアリングダンパー本体の固定は絶対に行わないで下さい。
作動不良やステアリングダンパー及びホルダーの破損の原因になります。
又、ステアリングダンパー以外の目的で使用しないで下さい。



○ステアリングダンパーをステアリングストッパーの代用品としては使用しないで下さい。

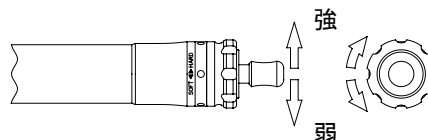
必ず左右のステアリングストッパーにステアリングを当てた状態でストローク量が若干残る様に調整して下さい。
左右のステアリングストッパーの範囲が当ステアリングダンパーのストローク量を超える場合、使用出来ません。
必ず適切なストローク量のステアリングダンパーを使用して下さい。

必ず左右のステアリングストッパーにステアリングを当てた状態でストローク量が若干残る様に調整して下さい。



○ステアリングダンパー取り付け後は、各部分とステアリングダンパーに適切なクリアランスがある事を確認し、取り付けて下さい。
又、高温になる場所への取り付けは避けて下さい。

○ステアリングダンパーの減衰力調整は、アジャスターハンドルを右回転（時計回り）すると強くなり、左回転（反時計回り）すると弱くなります。
アジャスターハンドルは必ず“カチツ”という節度感のある位置で止めて下さい。
減衰力調整は最弱側から徐々に行い適度なダンピングに調整し、必要以上に強めないで下さい。
ステアリングを左右に動かして確認をする場合は、不容易に手を近づけないで下さい。



○ステアリングが左右のステアリングストッパーに当たる位置でダンパーホルダーのボールエンド部（ピロボール）に遊びが有る事を確認して下さい。
ステアリングがステアリングストッパーに当たる位置でダンパーホルダーのボールエンド部（ピロボール）に遊びが無い場合、ステアリングダンパーのトラブルに繋がります。



- ダンパーの分解や改造は絶対にしないで下さい。
ダンパー内部の部品（ロッド及びシェルボディーを含む）についての単品供給は出来ません。
尚、その他内部部品についても供給出来ません。
- オーバーホール作業は、行っておりません。予めご了承下さい。